

令和元年12月13日



静岡南幼稚園
園長 山本 滋

風が吹くたびに黄色いイチョウの葉がパラパラと舞い散り、子ども達はイチョウの葉を丁寧に束にして「お母さんへプレゼント！」と持ち帰っています。年中さんは凧に絵を描き、園庭で元気にあげています。???…。子ども達は外遊びが大好き！寒さなんてへっちゃらです。

作品展 あいがとう！

個々の思いがいっぱい詰まった作品展。細かなところまでアイデアと工夫を凝らし、いつものお部屋とは全く違う世界に変身！！しました。

保護者の方も一つ一つ丁寧に作品を見てくださり「子ども達の個性が出て、のびのびした作品ばかりだね。」「共同製作もよくできていてみんなでがんばって作ったんだね～」「各学年を見ていくと成長が見られておもしろいね」「子どもたちの発想ってすごいね」など発想の面白さ、ダイナミックさ、そして繊細さに感心したり驚いたりして下さいました。

普段は捨ててしまう物や、役に立ちそうもない物でも、子ども達の手にかかれば、予想もしない素敵な作品に変身することができます。

たくさんの材料の中から、自分の作りたいものにぴったりの素材を探したり、用具の使い方なども上手になりました。

自分で考え工夫して作る面白さ、友だちと協力して活動する楽しさ、完成してからの満足感、達成感を十分に味わえたことと思います。

これからものびのびと自分らしさを発揮できるような活動を取り入れていきたいと思っています。

お忙しい中、大勢の方が見に来て下さり、ありがとうございました。



つきたてお餅 おいしかったよ！



子ども達が楽しみにしていたもちつき会。遊戯室にはもち米を炊く、いいにおいが漂い、期待が膨らみます。

いよいよ、つきてのお父さんの登場。大きな杵を振りかざし「よいしょ！」と一突き！「さすが 力持ち！」と子ども達も声援を送ります。「よいしょ！」「がんばれ！」と子ども達の声が飛び交い、お父さん達も一生懸命ついて下さいました。お餅がつき終わると、待っていましたというばかり、子ども達にあんこが配られ、早速、大福もち作り。あたたかくて、もっちもっちのお餅に笑顔があふれます。しかし、なかなかあんこを包むところまではいかず…。サンド大福といった子が多く見られましたが「すごくおいしい〜！」とつきたてのお餅の美味しさを味わっていました。その後は、きなこ餅 おみやげののし餅と つき手のお父さん達は奮闘。お手伝いのお母さん達もお餅を切り分けたり、道具を片づけたりと休む暇なくやってく下さいました。本当にありがとうございました。

年長さんはもちつきの体験をしました。もちろん子ども用の杵です。それでも初めは上手につくことができずフラつく子も！大人用の杵も持ってみて、お父さん達のすごさを実感したようです。

最近では、なかなか体験できないおもちつき会。これからも続けていきたい行事の一つです。来年もぜひご協力をお願いします。お待ちしております。

蒸したてのもち米って
こんなにおいがるんだ
ね〜！



曜！



大福もち
おいしいよ



年長さんは、自分達で
おもちつきに挑戦したよ！

